



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 株式会社TVE 上場取引所 東
コード番号 6466 URL <https://www.toavalve.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 奥井 一史
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 飯田 明彦 TEL 06-6416-1184
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績（2025年10月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	8,543	15.4	1,076	103.0	1,216	90.2	789	40.4
2025年9月期第3四半期	7,405	△12.5	530	△53.0	639	△47.7	562	△29.8

(注) 包括利益 2026年9月期第3四半期 1,002百万円 (29.8%) 2025年9月期第3四半期 772百万円 (△38.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	336.57	—
2025年9月期第3四半期	239.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	16,811	12,852	76.5
2025年9月期	15,931	11,944	75.0

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 12,852百万円 2025年9月期 11,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2026年9月期	—	20.00	—		
2026年9月期（予想）				35.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2026年8月7日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,200	10.0	1,150	93.0	1,290	78.1	820	37.2	349.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2026年8月7日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ― 社 (社名) ―、除外 ― 社 (社名) ―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期3Q	2,461,600株	2025年9月期	2,461,600株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	115,915株	2025年9月期	115,665株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期3Q	2,345,810株	2025年9月期3Q	2,344,348株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. その他	10
受注の状況	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

2026年7月28日に発生した「令和8年熊本地震」により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地域の日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

当第3四半期連結累計期間（2025年10月1日から2026年6月30日まで）におけるわが国経済は、雇用環境や所得環境の改善などを背景として緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外におきましては、中東情勢を巡る地政学的な要因による資源価格の高騰、米国の通商政策の影響、金融資本市場の変動などが懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、原子力・火力発電所用バルブの製造・メンテナンスを主としたバルブ事業を中核に鋳鋼製品の製造事業や、原子力発電所（以下、「原発」）における設備の保守や電気設備工事などを展開しております。

バルブ事業の中核である原発向けビジネスは、東日本大震災の津波による東京電力福島第一原発事故以降厳しい状況にありましたが、2026年4月には東京電力柏崎刈羽原発6号機が約14年ぶりに再稼働を果たし原発をめぐる動きが活発になりつつあります。国際情勢の緊迫化によるエネルギー安全保障上の要請の高まりに加え、国内ではDXやGXの進展による電力需要増加が見込まれる等の状況変化に直面している中、2025年2月に第7次エネルギー基本計画が閣議決定し、再生可能エネルギーや原子力などのエネルギー安全保障に寄与し、脱炭素効果の高い電源を最大限活用するという方向性が提示されました。当該基本計画では、2040年度のエネルギー需給見通しの電源構成における原子力の比率である2割程度の実現に向けて、安全性の確保を大前提に必要な規模を持続的に活用しつつ、設備利用率の向上や廃炉を決定した原発を有する事業者の原発のサイト内での建て替えを対象として、次世代革新炉の開発・設置の具体化を進めていくことが明示されております。

そのような方針に沿って、国内においては、今後も原発のリブレースに向けた検討の取り組みが進むものと想定され、2025年11月に関西電力が美浜原発において1号機の後継機設置検討のための現地調査に着手し、北海道電力泊原発3号機においても2027年の再稼働に向けた取り組みが進められております。

このような環境下で、当社グループでは中期経営計画2023に基づく事業戦略推進の一環として、若狭地区におけるバルブ事業の継続と更なる発展、原発の廃止措置から生じるクリアランス金属のリサイクルを主とするリファインメタル事業の推進などを目的とした製造拠点を新設するため、2024年12月に福井県おおい町の土地を取得し、2026年6月に安全弁事業を行う第1工場の建設が着工いたしました。同工場は2027年1月に竣工及び2027年3月に操業開始を予定しております。リファインメタル事業を行う第2工場の建設につきましても引き続き検討を行います。

また、BCP対策並びに工場機能の充実及び研究開発機能の強化を目的として、2025年6月に神戸市よりポートアイランドの土地を取得いたしました。当社グループといたしましては、今後も中長期での持続的成長を図り、企業価値の一層の向上を図ってまいります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、主要な事業であるバルブ事業では、関西電力高浜原発及び大飯原発、四国電力伊方原発や九州電力玄海原発及び川内原発において定期検査工事が完了し売上が計上されたほか、電気設備関連事業の増収の影響もあり、全体の売上高は85億43百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

採算面では、前年同期に比しバルブ事業及び電気設備関連事業で増収となったことなどから、営業利益は10億76百万円（前年同期比103.0%増）、経常利益は12億16百万円（同90.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億89百万円（同40.4%増）となりました。

報告セグメント別では、バルブ事業は、前述の国内の原発に係る定期検査工事や修繕工事の売上が計上され、売上高は58億30百万円（前年同期比20.1%増）となり、セグメント利益は大幅な増収が影響し13億70百万円（同50.3%増）となり、前年同期に比し増益となりました。

製鋼事業は、前年同期に比し、主要顧客への売上が減少した結果、売上高は10億7百万円（前年同期比8.3%減）となり、セグメント利益は受注損失引当金の繰入があったことなどにより、82百万円の赤字（前年同期は28百万円の赤字）となり、赤字幅は拡大いたしました。

電気設備関連事業は、委託工事に係る売上などが増加した結果、売上高は15億22百万円（前年同期比12.9%増）となり、セグメント利益は委託工事の増収に伴う利益の増加などから3億82百万円（同45.8%増）となり、前年同期に比し増益となりました。

表：報告セグメント内の種類別売上高

報告セグメント	種類別の売上高	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同四半期比 (%)
バルブ事業	バルブ（新製弁）	933	1,230	31.8
	バルブ用取替補修部品	856	952	11.1
	原子力発電所定期検査工事	1,510	1,742	15.3
	その他メンテナンス等の役務提供	1,553	1,905	22.6
小計		4,854	5,830	20.1
製鋼事業	鋳鋼製品	1,097	1,007	△8.3
電気設備関連事業	電気設備関連工事	1,348	1,522	12.9
その他	その他	130	198	52.5
消去又は全社		△26	△14	—
合計		7,405	8,543	15.4

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産残高は168億11百万円となり、前連結会計年度末に比して8億80百万円増加しました。これは主に機械装置及び運搬具が69百万円減少しましたが、仕掛品が3億86百万円、投資有価証券が2億66百万円増加したことによるものであります。

負債残高は39億58百万円となり、前連結会計年度末に比して28百万円減少しました。これは主に繰延税金負債が1億36百万円増加しましたが、賞与引当金が2億16百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は128億52百万円となり、利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末に比して9億8百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、本日「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」を開示し修正いたしましたのでそちらをご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,392,771	2,406,667
受取手形、売掛金及び契約資産	2,522,636	2,560,681
商品及び製品	132,736	201,149
仕掛品	1,595,808	1,982,015
原材料及び貯蔵品	507,894	553,902
その他	202,418	147,932
貸倒引当金	△1,587	△1,728
流動資産合計	7,352,676	7,850,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	961,660	910,238
機械装置及び運搬具（純額）	749,839	680,304
土地	3,585,461	3,585,461
その他（純額）	419,518	649,870
有形固定資産合計	5,716,480	5,825,875
無形固定資産		
のれん	42,039	36,995
顧客関連資産	75,523	62,195
その他	171,776	203,527
無形固定資産合計	289,339	302,717
投資その他の資産		
投資有価証券	2,329,789	2,595,977
繰延税金資産	34,345	27,240
その他	208,443	209,479
投資その他の資産合計	2,572,577	2,832,697
固定資産合計	8,578,398	8,961,291
資産合計	15,931,075	16,811,911
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	708,025	572,810
1年内返済予定の長期借入金	105,018	50,000
未払法人税等	121,541	226,517
賞与引当金	393,928	177,098
役員賞与引当金	35,414	—
P C B 処理引当金	2,750	—
受注損失引当金	547,523	671,842
その他	654,393	749,199
流動負債合計	2,568,594	2,447,469
固定負債		
長期借入金	25,000	—
繰延税金負債	404,298	540,511
退職給付に係る負債	677,173	690,827
その他	311,951	280,113
固定負債合計	1,418,423	1,511,451
負債合計	3,987,017	3,958,920

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,739,559	1,739,559
資本剰余金	1,669,131	1,669,131
利益剰余金	7,199,600	7,895,310
自己株式	△188,646	△188,778
株主資本合計	10,419,645	11,115,223
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,423,462	1,605,521
為替換算調整勘定	98,429	129,046
退職給付に係る調整累計額	2,519	3,199
その他の包括利益累計額合計	1,524,411	1,737,767
純資産合計	11,944,057	12,852,990
負債純資産合計	15,931,075	16,811,911

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	7,405,592	8,543,525
売上原価	5,488,097	6,017,360
売上総利益	1,917,494	2,526,165
販売費及び一般管理費	1,387,084	1,449,602
営業利益	530,410	1,076,562
営業外収益		
受取利息	1,281	1,227
受取配当金	56,526	50,304
補助金収入	43,394	83,734
雑収入	17,832	16,895
営業外収益合計	119,034	152,162
営業外費用		
支払利息	5,072	6,585
為替差損	3,240	4,749
雑損失	1,881	1,251
営業外費用合計	10,194	12,587
経常利益	639,249	1,216,138
特別利益		
固定資産売却益	1,265	124
投資有価証券売却益	203,756	—
特別利益合計	205,021	124
特別損失		
固定資産処分損	7,889	106
特別損失合計	7,889	106
税金等調整前四半期純利益	836,382	1,216,156
法人税、住民税及び事業税	155,969	366,952
法人税等調整額	117,960	59,659
法人税等合計	273,929	426,612
四半期純利益	562,452	789,544
親会社株主に帰属する四半期純利益	562,452	789,544

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	562,452	789,544
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124,508	182,059
為替換算調整勘定	3,677	30,616
退職給付に係る調整額	81,766	680
その他の包括利益合計	209,951	213,355
四半期包括利益	772,404	1,002,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	772,404	1,002,900
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年10月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	バルブ 事業	製鋼事業	電気設備 関連事業	計				
売上高								
バルブ(新製弁)	929,489	—	—	929,489	—	929,489	—	929,489
バルブ用取替 補修部品	856,574	—	—	856,574	—	856,574	—	856,574
原子力発電所 定期検査工事	1,510,623	—	—	1,510,623	—	1,510,623	—	1,510,623
その他メンテナンス 等の役務提供	1,545,099	—	—	1,545,099	—	1,545,099	—	1,545,099
鋳鋼製品	—	1,096,308	—	1,096,308	—	1,096,308	—	1,096,308
電気設備関連工事	—	—	1,348,784	1,348,784	—	1,348,784	—	1,348,784
その他	—	—	—	—	118,711	118,711	—	118,711
顧客との契約から生 じる収益	4,841,787	1,096,308	1,348,784	7,286,880	118,711	7,405,592	—	7,405,592
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,841,787	1,096,308	1,348,784	7,286,880	118,711	7,405,592	—	7,405,592
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,864	1,450	—	14,314	11,720	26,034	△26,034	—
計	4,854,651	1,097,758	1,348,784	7,301,195	130,431	7,431,627	△26,034	7,405,592
セグメント利益又は損失 (△)	911,785	△28,267	262,518	1,146,036	4,531	1,150,567	△620,157	530,410

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業や地域復興事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△620,157千円には、セグメント間取引消去2,894千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△623,051千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2025年10月1日至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パルプ 事業	製鋼事業	電気設備 関連事業	計				
売上高								
パルプ(新製弁)	1,230,457	—	—	1,230,457	—	1,230,457	—	1,230,457
パルプ用取替 補修部品	952,056	—	—	952,056	—	952,056	—	952,056
原子力発電所 定期検査工事	1,742,046	—	—	1,742,046	—	1,742,046	—	1,742,046
その他メンテナンス 等の役務提供	1,902,442	—	—	1,902,442	—	1,902,442	—	1,902,442
鋳鋼製品	—	1,006,520	—	1,006,520	—	1,006,520	—	1,006,520
電気設備関連工事	—	—	1,521,750	1,521,750	—	1,521,750	—	1,521,750
その他	—	—	—	—	188,250	188,250	—	188,250
顧客との契約から生 じる収益	5,827,003	1,006,520	1,521,750	8,355,274	188,250	8,543,525	—	8,543,525
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,827,003	1,006,520	1,521,750	8,355,274	188,250	8,543,525	—	8,543,525
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,000	660	500	4,160	10,613	14,773	△14,773	—
計	5,830,003	1,007,180	1,522,250	8,359,434	198,864	8,558,299	△14,773	8,543,525
セグメント利益又は損失 (△)	1,370,466	△82,550	382,691	1,670,607	34,100	1,704,708	△628,145	1,076,562

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業や地域復興事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△628,145千円には、セグメント間取引消去2,835千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△630,980千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び顧客関連資産償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	261,933千円	299,437千円
のれんの償却額	5,044	5,044
顧客関連資産償却費	13,327	13,327

3. その他

受注の状況

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前期末比 (%)
パルプ事業	6,671,524	△11.6	6,536,357	14.8
製鋼事業	1,077,975	15.6	847,130	9.1
電気設備関連事業	1,837,295	0.2	979,846	47.4
その他	142,949	30.4	36,975	△60.2
消去又は全社	△14,773	—	—	—
合計	9,714,970	△6.5	8,400,309	16.2

(注) 金額は販売価格によっております。